

医療とのかかわりで子供も住みやすい南相馬へ

原町高校 1年 松本 心

- 南相馬市にはほかの地域に比べて小児科が少ない
- 医療設備が都市部に比べて整っていない
- 大学病院などの大きな病院に通院しなければいけない問題がある



小児科の医療設備を向上させ、地元で治療できるようにする

小児科医療の向上

- 南相馬市は少子化が進んでいる。医療設備の向上により少子化の進行を少しでも遅らせることができる

小児科の医療設備(器械・治療法)の都市部との差を少なくする

- 大学病院などの大きな病院に通院せずに地元の病院で病気にあった治療を受けることができるようになる

医療設備を整えることにより、市を活性化でき

少子化の進行を遅らせることができる